

## 第2回みらいミーティング会議報告

- 1 日時 令和6年8月22日（木）19時30分～21時00分
- 2 会場 倉敷市役所10階 大会議室
- 3 テーマ 若者がくらす倉敷
- 4 参加者 二十歳の集い実行委員会

市長	<p>座ったままで失礼します。皆さんこんばんは。市長の伊東香織です。今日はみらいミーティングにご参加いただきましてありがとうございます。そして今回は第2回目なんです。前回第1回目として倉敷市内にいらっしゃる防災士の皆さんとミーティングをしました。防災士という資格があるんですが、地域の中で防災の計画を一緒に作ったり、日頃からそういう出前講座をしたりして、みんなで地域のために頑張っておられる方達と一緒に話し合いをしました。そして今日第2回目ということで若い皆さん達がどんなことを考えていただいているのか、市の将来に向けてどういう思いをされているのか、そして何より皆さんそれぞれ忙しい中で、来年の1月の二十歳の集いの実行委員さんとして頑張ってくださいありがとうございますこと、本当にありがとうございます。今日は、みんなで何か倉敷市の将来のためにいろんな話ができればありがたいなと思っておりますのでよろしくお願い致します。</p> <p>皆さんは実行委員ですから面識はあるんですね。中学校だけでも教えてもらっていいですか。</p> <p style="text-align: center;">＜各自中学校名発言＞</p>
市長	<p>市内全域から来られているんですね。私、前から聞きたいと思っていたんですが、実行委員会は自分がやってみようという方と、それから学校の方からの声掛けもあったりと、いろいろあるかなと思うんですけども、どんな感じだったんでしょうか。じゃあこの中で立候補した人。</p> <p style="text-align: center;">— 挙手 —</p>
市長 Aさん	<p>きっかけは。</p> <p>きっかけは、もともとコミュニケーション力が低くて社会に出るにあたって会話ができない。だったら困るんじゃないかと周りからも言われたし、自分も気を付けて、まあそれでコミュニケーション能力を上げるため、それが一番大きな理由ではあります。あとは、その生きていく中でこういうことをしたんだよという達成感、自分の将来に対する自慢ではないですけども、そのような感じのことができればいいかなと思って。</p>
市長	<p>良かったです。まだしばらく、来年までありますけども頑張ってください。</p> <p>あとみんなは、先生とか友達とかの声掛けかな。市長が皆さんに聞きたいことを質問をして、全員じゃなくてもいいんですけど答えても</p>

	<p>らったり、皆さんが市長に聞きたいことを聞いたり、今日はそれで話を進めていけばいいなと思うんですけど。今回みらいミーティングで皆さんにぜひ話を伺いたいなと思ったのは、二十歳の集いというのは皆さんにとってもそれから家族にとっても本当に大事な大きな節目だと思うんです。そのことについてさっきの動機もあると思うんですけど、どんな答えでもいいんですけど、自分が二十歳の集いで、こんなことを実現してみたいとか、家族から期待とか思いを聞いているとか、何かこう二十歳の集いにかけるそれぞれの人の、どの観点からでもいいんですけども、思いみたいなものをちょっと聞きたいなと思うんです。どういう思いでみんながこう、もちろんクラスや学校と一緒に、二十歳になって頑張ろうということが大きな目標だと思うんですけど、その中で具体的に自分はこういう思いを持っているとか、友達がこういうことをしてもらいたいと言っているとか、家族がこんな期待をしているとか、そういう何でもいいんですけど。</p>
Bさん	<p>私は先生からの推薦で実行委員になりました、実行委員長をつとめます。</p>
市長	<p>実行委員長</p>
Bさん	<p>はい。そうですね、実行委員長としての責任もあるんですけども、個人的には中学校のときの友達、高校に入ってから倉敷市に住んでいる友達の参加率が、成人式には絶対に行かんという声を聞いていたりしたので友達には絶対参加してほしいなという思いで実行委員長になりました。</p>
市長	<p>わかりました、みんなに参加をしてもらいたい、委員長として一番大きな目標かも知れませんね。ありがとうございます。</p>
Cさん	<p>私も学校の先生から電話がかかってきて推薦されたんですけど、さっきのBさんも言っていたんですけど、私の学校は割と出席しようという感じの子が多くて、同窓会のグループラインとかなんですけど、やっぱりまだ参加しない、グループラインにも入っていない子もいる中で、できれば全員集まって話がしたいなと思っています。</p>
市長	<p>だいたい、中学校からだから5年振りくらいの人が多い、高校が違うところに入っていれば。みんなが集まって、はいわかりました。</p>
Dさん	<p>私が高3のときにうちの学校が〇〇中学校のボランティアやっていて、勉強教えたときに先生にめちゃくちゃ言われて断れなくなってしまって。</p>
市長	<p>私は△△高校で友達はほとんどが県外に出てしまって、岡山に夏休みとかしか帰って来れなくて、そういうときしか会うことがないんですけど、そういう県外に出てしまった友達とか就職してしまった友達とかに、やっぱり倉敷っていいなとか、故郷が一番だよなと思ってもらえるような二十歳の集いにしたなと思っています。</p>
市長	<p>素晴らしいですね。あとでみんなにも話したいなと思うんですけど、良さを実感してもらいたいですね。</p>
	<p>はい、ありがとうございます。Eさん。私立◎◎中学校なので、同級生が市内だけでなく、市外にもたくさんいらっしゃると思うんですけど、どういう観点を持っていますでしょうか。</p>

Eさん	さっきおっしゃられたように、中学も高校も倉敷市内の子が入ったわけではないので、岡山市も成人式に行く子が多くて、前回の成人式に参加させてもらったんですけど、そのときに◎◎中のブースがガラッとして個人的にはせっかくこういう集まりの場があったら、中学の同級生とかみんなに会いたいなというのもあって、盛り上げられたらなと思ってやっています。
市長 Fさん	わかりました。そうですね、いろんなところから来てますものね。私は□□中学校で人数が多くて、中学校は同じだけど、見知らぬ人とか、結構いたりして、どんな感じなんだろうという、成人式で会ってみんな分かり合うかなという不安の声も聞いていたりしたので、多くの人に来てもらってみんな楽しめるような会になったらいいなと思っています。
市長 Gさん	はい、わかりました。僕は私立●●中学校なので、高校もそのまま上がっていったという感じなので、同級生がこの市内で、手で数えられるくらいの数しかないんですよ
市長 Gさん	同級生で。はい。隣町なんかにはけっこうばらけているって感じで、この市内だと数えても両手の指で数えられるくらいしか・・
市長 Gさん 市長 Gさん 市長	中には中学校から高校に上がるときに、別の高校に行ったりとかで抜けて行った人もいたりするので、そういう市内とかでまたみんなが集まって何かやろうねっていうこと、機会自体少なくなってしまうと、連絡もそこまでしていない感じであまりいないんで記憶に残ればいいなと思っています。
市長 Gさん	なるほど、地元連島でしたっけ。
市長 Hさん	はい。小学校からの同級生はどうなの。小学校の同級生、いやほとんど見てないです。あまり連絡を取っていない。中学校、高校になるとそっちが主になる。
Gさん	そうですね。当時はスマホもなかったし、僕自身スマホデビューが遅れてた世代なので。
市長 Hさん	じゃあ、とにかく●●中の友達にもぜひ来てもらいたいですね。家族の方から一生に一度の成人式だから、永遠に残る成人式にしなさいって言われて、まあ自分も、その自分自身の思い出に残したいと思って実行委員に参加させていただきました。それでみんなも思い出に残るようにするために自分もいろいろ試行錯誤していきたいと考えて今回の成人式に参加しました。
市長	わかりました。ちなみに、家族・・この中で、兄弟姉妹とかがいて成人式にこれまで参加したことがあって、その家族から勧めがあったとか・・は、いないんですね。親から勧めが・・
Hさん 市長	そうですね。そうだね、一生に一回だから記念に残るようにね、わかりました。ありがとうございます。

Aさん	<p>いいですか。動機みたいなやつが先生から推薦されたとかじゃないんですけど、その、こういう成人式にしたいというのが一つあって、中学校生活、主に集まるのは中学校地域の人だと思うんですけど、中学校生活でみんながみんな、こうみんな仲良くできたとか、健康に過ごせたとかそういった、まあ自分はそうではないんですけど、そういう人もあるかも知れないし、そういう方が参加されるのはいいなって思うんです。けれど自分が高校のときに人間関係でちょっと悩んだときがあって、それでその、もし高校の同窓会があっても二度と行くかみたいな感じなんですけど、そういった楽しい生活をまあ送れなかったっていう人もいると思うんで。その人たちがあまり友人もいないようなところへ行くってのは、かなり勇気のいることだと思うんです。そういう人が来ても、楽しいとかじゃなくてもいいから、何かを感じて勇気とかつけて帰ってもらったら、一番それが成人式として価値があるのかなっていうふうに思っているのが一つあります。</p>
市長 Iさん	<p>わかりました。すごい、すごいいいお話だったと思う。 僕は先生の推薦だったんですけど、今年の年明けぐらいに連絡があって、他の人にも言ったんじゃないけどみんな県外へ出とって、お前は県内じゃけえやってみる、みたいな感じで言われて、それじゃまあやってみますとういのがきっかけで、思いとしては、僕は家から高校が近すぎて、一人でいつも行っていたんで、中学校からの友達と会うことがあまりなくて、それで久しぶりに会える機会でもせつなくなるとその集まるんであれば自分が応援して楽しんで帰ってもらいたいなという感じです。</p>
市長	<p>なるほどね、久しぶりにみんなでということね。わかりました。今皆さんのお話を伺って、やっぱりこの二十歳の集っていうのを、こう特別なものっていうか、みんなが来て良かったとか、昔の友達のことを思い出したり、そうじゃなくてもこの会に来て良かったなと思ってもらえるような会にしたいっていう強い気持ちがあるなと思いました。二十歳の集い、以前は成人式という名前だったんですけど、そこに毎年出ていたんですけど、そのときに皆さん言ってるように、倉敷で育ってきて良かったとか、それから倉敷はこういうところがいいからとか、他の人に自慢できるとか、これからも住みたいなとか、成人式で会ったときに言ってくれる人が多かったんです。私からも皆さんに伺いたいのが、皆さんが倉敷のことでこう自慢に思っているとか、倉敷市のこととか自分の周りのことを。みんなそれぞれ地区が、住んでいるところが違うじゃないですか、だから児島の方は玉島のことをあんまり知らない人もあるかも知れないし、倉敷の方はもつと真備のことを知りたいと思っているかも知れない、何かこう二十歳をきっかけにして、さらにうちのまちはこんないいところがあるんだみたいなのを知ってもらえる機会があればいいなと、これまでの成人式を通じて思ったんです。倉敷市全体でもいいし、自分の住んできたまちとか通ってた学校の地域でここが自慢できるなとかいいなとか、まちじゃなくて倉敷市全体でもいいんですけど、何かそれをちょっと市長としてみんなに聞いてみたいな。</p>

Iさん	<p>僕が倉敷市、まあ倉敷市全体も含めてなんですけど、まずは住みやすいところがいいなと思って、車があればと言ったらあれなんですけど車があれば倉敷市はスーパーがいっぱい、この辺にもいっぱいあるし、僕はこの辺に住んでいるのでスーパーもいろいろ選びしろがあつて、助かっている感じで、あとはコンビニもあるしあとはチェーンの飲食店もいっぱいあるし、そういうところがいいと思っています。で、あとは、うちはけっこう倉敷駅も近所なので、例えばどこか遠出するときとかに、岡山駅まで行こうと思っても、電車もけっこうあるし、あとは、倉敷は近所の人からするとちょっと悩みなんですけど、渋滞が観光地の美観地区の辺で、あの渋滞には悩まされているんですけど、でもそうやって毎週末に渋滞ができるくらい市外県外から観光にこの倉敷に来てくれるってのはホントにすごいことだと思うし、あとはアウトレットとかも来てるのはすごいと思うし、あとは財政的にもやっぱ水島のコンビナートの工場の税収であったりとか、あとは児島のポートレースの収入とかもあるんで、財政面でも豊かな自治体で、ほんとに住むのにも外からも観光とか遊びに来るのにも今鷲羽山ハイランドとかも全国的にテレビとかにも取り上げられるくらい有名になってるんで、そういう、岡山市より倉敷市の方がすごいんじゃないかレベルであるんで、そういうところが倉敷、住みやすいし、遊びに来るのもいいしみたいな、誰にでもやりやすいみたいなところがあつて、僕は市外で実は働いているんですけど、住むのは倉敷に一生、この骨を埋めるくらいの感じで思っているんで、愛はあります。</p>
市長	<p>わかりました。あの土日の渋滞なんだけど、私も土日とか、こう仕事に来るじゃないですか。そのときにずっとナンバーを見て、車のね、愛媛、香川、広島、奈良だとか、名古屋だとか、遠かったら、このお盆のときとかも函館とか、どうやって来たんだろうとか、けっこう遠くから来られてて、近いところはもちろん多いんですけど、だから今言ってくれたようにすごい全国から来てくれて、素晴らしいなとは思ってます。この辺の車のナンバーしかあんまり見られてないんですけど、児島は児島ですごい四国の人とかも含めて、兵庫、神戸の人とか多いし、いろいろ来てるなと思っているんで、観光面、そうですね。</p>
Aさん	<p>自分が住んでいるところは水島になると・・</p>
市長	<p>えっと、▽▽中学校だったよね。</p>
Aさん	<p>はい。水島地区になると思うんですけど、自分の家の近くに福田公園だったり、水島中央公園だったり緑が多いなとずっと思って、まあじぶんが小さいときにもよく遊びに行ったりしたし、今でもまあたまに何か嫌なこととかあつたり、こうちょっと行って緑と一緒にその中でポーっとするとかするんですけど、そういう憩いの場になってると思うし、土日とか休日に行ったらいっぱい子どもが遊んでいたり、あとは自分も行ってたんですけど、児童館とか、最近新しくなるって何か聞いたんですけどそういう意味では、その子育ての面とかでもかなり住みやすいのかなって思ってます。</p>

<p>市長 Aさん 市長</p>	<p>児童館ね。 一体化するみたいな何か・・</p>
<p>市長 Aさん Hさん</p>	<p>詳しいね。水島コンビナートができた頃に人口が増えてそのときいろいろな地区でつくったわけ、児童館とか公民館を。今度は公民館と一体化して、公民館、児童館あと図書館とか一体化して、みんながそこでいろいろ集ったりとか、それからうちはそんなにすごく人口は減って今いないんですけど、やっぱり今後全国的には人口も減るんで、建物を建て替えるときには新しく同じように一つずつ造るんじゃないかと、いろんな地区の中でも皆さんに使ってもらいやすいようなかたちで複合化とかをして、子どもが児童館で遊んでいる間に親御さんは公民館で調べ物をしたりとかっていうのもできるようにしたりとか思っています。</p>
<p>Aさん Hさん</p>	<p>わかりました。オッケーです。 自分が住んでいるのは児島地区で、児島地区は海に面しているの ので、夏とかは海で遊ぶことができます。</p>
<p>市長 Hさん 市長</p>	<p>海出るの。ちなみにどこら辺に。 玉野市になるんですけど、渋川。 唐琴の海岸とかちょっと目の前にありますが、そこじゃなくて渋川ま で行っちゃうんですね。そうか、うん。(笑)</p>
<p>Hさん 市長</p>	<p>あと海産物が新鮮な状態で食べられるのがいい。 確かにそうですね。お寿司とかも有名なところがあるしね。瀬戸内 海の海産物のすごい大っきな水揚げ場所でもあるし。わかりまし た、ありがとう。</p>
<p>Gさん</p>	<p>僕の住んでいるところは連島で山が多いんで、まあ緑が多いとも捉え られますね。で、山なんでももちろん坂があるわけで・・</p>
<p>市長 Gさん</p>	<p>大平山かな、近い？どこら辺ですか。けっこういっぱいあるよね。 そこを上がったり下がったりするから足の運動にもなりますし、緑が 多くなってしまうんで鳥の鳴き声とか虫の声っていうのも真夜中にな ったらけっこう聞こえます。何か思い悩んだ時は歩いてみると、あ あこれが春の息吹かっていう・・</p>
<p>市長 Gさん</p>	<p>すごい詩人的でいいね。 歩き慣れてるから、見慣れているからそういう考えも湧きやすいつ ていうのもあるんですが、やはり自然と触れ合っているからこそ自 分の考えが自分の中に留まらずにどんどん周りに拡張されていくつ ていうふうにも考えられます。まあもちろん、山に住んでるんですけ ど、ちょっと騒音とかが響きやすくて、バイクの音とか真夜中になる とけっこう下からでも聞こえるくらいすごい響くんですけど、それが 裏腹によく音が通るといいうふうにも取れますし、下が祭りとかやって いると人の騒ぐ声とか上がってきます。まあ、あとそうですね、虫さ んとよくこんにちはしたりします。</p>
<p>市長 Gさん</p>	<p>どんな虫さんなのかな？ いやもちろん蚊とかハエとかも多分近くに何かあるのか知りませ んけど、ムカデがひょこっと出てきたりしますし、時々野良犬とかにも 遭遇しますけれども、まあでもその分周りに自然がたくさんあるから</p>

<p>市長</p>	<p>セミとかもよくいますし、この前はドアにセミが止まっています、ドアが開けられねえなど。</p>
<p>Fさん</p>	<p>すごい自然想いですね。わかりました。自然が多いっていいもんですね。わかりました、ありがとう。</p> <p>私も自然に小さい頃から触れて育ってきたというか、そこがいいなと思っていて、小学校が◇◇小学校なんですけど、家の周りとか小学校の周りに田んぼがすごく多くて、小学校でも田植えとか稲刈り体験とか、取れたもち米でお餅つき大会をしたりとか、自然に触れる行事がたくさんあって、そういう経験をしてこれたのはいいことかなって思っています。美観地区とかもありますし、そういう古き良きものもけっこう倉敷に多く残っていて、そういうものが身近にあって小さい頃から見たり実際にそこを歩いたりできたっていうことはいい経験になっていると思います。あとは、中高と吹奏楽部をしてきたんですけど、県大会とか、高校の最後の発表会とか大きめの大会とかでも市民会館を使うことよくあって、音響がすごくいいという話とかも聞いたことがあって、そういう環境が整っているいい施設で何回も何回も本番ができたとか、演奏できてこれたことが嬉しく思っています。</p>
<p>市長</p>	<p>良かったです。倉敷の市民会館は、40何年経って改修してるんだけどね、造ったときにNHKの音楽研究所っていうところに音響効果を頼んでやってもらったんですよ。それで、今言われるように、いろんなコンサートで歌手の方とか来るじゃないですか、今年で言えばアルフィーさんとか、すごい有名な方が来て皆さんが、音響が違ってね、どこに座っていても、座っている方も音を全部感じられるし、それから演奏してる方、歌っている方もお客さんを近くに感じて自分の声とかもよく聞こえるし、だから反響とかもいって言われていて。今年5月の連休の日だったと思うんだけど、アルフィーさん2,900回目のコンサートの日だったんですよ。高見沢さんが今回50周年ということで地元の市長さんからメッセージをいただいたんですよ。かって言ってくれたらしく、MCで。それで、そしたらもう一人、多分、坂崎さんが、まあ、ずっと毎年何10年も来てるからねえって、そういう会話があったらしくて、アルフィーファンの間では話題になりました。そのくらいここは音響効果がいいって毎年、毎回言ってくれてたんで、また来てくれるかなあとは思っているんですけど、音楽の人達にとっては倉敷市民会館はすごい魅力の一つだと思います。はいありがとうございます。</p>
<p>Eさん</p>	<p>私は医療の面で倉敷は恵まれているなと思っていて、倉敷中央病院とか川崎大学病院があって、川崎はドクターヘリがあるのでどんな時間帯っていうか、ちょっと遠いところとか何かあっても直ぐ大きい病院が近くにあるから、すごい今高齢化とかで問題がある中でも倉敷だったら安心して過ごせるなって思います。</p>
<p>市長</p>	<p>ありがとうございます。これも倉敷市の特徴一つで、倉敷市内では倉敷中央病院さんとそれから川崎医科大学の附属病院の二つが一番大きいところで、そこにまたそれぞれの病院とそれから、各クリ</p>

	<p>ニックとか診療所の皆さんがいらっやって、かつ、大きな病院が多いということもあって、しっかりした病院が多いということもあって、クリニックの全部連携されているんですね。この病院はこことだけというんじゃなくて市内のどこのクリニックとか診療所の方も、ちょっと難しい病気だったらこの、なになに病院のだれだれ先生とかって、直ぐ全部つながって、医師会の皆さんもすごく仲がいいんですよ。それもあって日頃から連携が取れていてかつ、他の市よりも医療関係者の方の数が多く、それで住みやすく健康長寿の街づくりっていうのにもなっているのかなと思います。ありがとうございます。</p>
D さん	<p>まず私は二つ言いたいんですけど、一つ目はさっき言われてたとおり観光面、大学の友達とかに岡山どこ行ったって聞いたら、岡山市じゃなくて最初に倉敷市が出てくるんですよ、それが嬉しくて、そこが一ついいところだなと思ったのと、もう一つは私は◆◆小学校で、◆◆小学校って今けっこう大きいじゃないですか倉敷の中でも。</p>
市長 D さん	<p>今、19歳だから建て替わる前？ 建て替わる前です。人数もすごく多くて、行事が大きく開催されて地域も巻き込んだり、あとは子どもの人数が多いからこそ子ども達いろんな考え方とかいろんな価値観を持った子どもに会えるから、そういう将来社会に出る上で、コミュニケーション能力だったり、忍耐力だったりっていう能力を育むっていう環境がすごいあるなって思って、地域の方と関わることも多いので、そういう環境は恵まれているって小学校の頃から、中学校、高校とずっと思っていました。</p>
市長	<p>なるほどですね、そうですね。特にあの◆◆小学校の場合は、多分学校で習ったと思うけど、地図のあの、銅像があるじゃない、守屋荒美雄さんって言って、みんなが中学校のときに地図帳で使った帝国書院って地図帳の会社があるんだけど、その創立者がこのあたりから出ていらっやって、地理教育の父と言われている方なんです。その会社はもう100年以上経つのね、日本で一番最初に地図、昔の地図で言えば伊能忠敬さんとかも作ったけど、そうじゃなくて現代なんでね。◆◆小学校とか、社会とかの関わりとか力を入れているので、他の学校もそうかも知れないけど、行事がけっこう小学校のときも多かったんじゃないかと思うんですけど、やっぱり地域の人たちとの関わりっていうものに力を入れているので、そうすると社会に出ていくときにもすごい役に立つと思うんで、はい、そういうところいいとこだと思います。はい、ありがとうございます。</p>
C さん	<p>私は玉島にずっといるので、玉島のことについていいですか。</p>
市長 C さん	<p>はい。 玉島最近お店が充実していて、産業道路沿いにスーパーが三つあったりとかして、飲食店ができたことがけっこう自慢で、あとは新幹線が止まるのが・・</p>
市長 C さん	<p>倉敷市内で唯一だもんね新倉敷駅。 あとは良寛荘。春になったら桜。すごい綺麗に咲いている。毎年家族で花見に行くんですけど。</p>

市長	お茶会のときに、良寛茶会っていうのをやって、その花見の時期の間の日、確か日曜日だったと思うんだけど、岡山県内の四大茶会の一つで岡山城である栄西茶会っていうのと、うちの良寛茶会ってすごい有名なんで、お茶の先生達とかが主に行くんですけど、あそこは素晴らしい。
Cさん	来年行ってみたいと思います。
市長	はい、そうですね。切符を事前には買わないといけないんですけど。
Cさん	あとは、乙島祭りが自慢ですね。乙島出身なので。祭りについてはけっこう勉強してきました。
市長	なるほどね。私がいつも行っているんだけど、見たことある。
Cさん	あります。
市長	いつも最後にね、挨拶するんだけど、そう、ほんとにあの乙島の神社すごいよね。三艘船と千歳楽ね、町内練って、ほんとに、ほんとにすごい祭りで、児島の琴浦地区の鴻八幡宮というところがあって、そこのお祭りもすごいし、階段を登って行くでしょ、であの鴻八幡宮って児島のものすごい急な、これは階段じゃなくて砂の道なんだけどそこを登って行って宮まで大きなその山車みたなもの引き上げるんだけどね、ちょっと形態は違うんだけど、この二つの祭りは勇壮さではすごくて、日本の中でも有名だと思うんです私は。ありがとうございます。
Bさん	私もいくつかあるんですけども、小学校のときに倉敷のことについて「みんなのくらしき」という教科書で倉敷のことを学んだんですけど、それがすごく自慢で、私小学校の途中まで、福岡県に住んでいまして、そこから倉敷に引っ越して来たんですけども、こんな自分のまちを学ぶ教育がされていると初めて知ってすごく良かったです。自分の文化についてだったりとか、こんな産業がされているよとか、そういうのが知れてすごい興味深い授業でした。あと、「倉敷いきいきパスポート」というのがあったんですけど、子どもは・
市長	子どもはね、無料でね。
Bさん	だからホントに行かせていただきました。活用させていただいて、家族で倉敷をいっぱい知るきっかけになったと思います。以上です。
市長	はい。ありがとうございます。良かった。褒められた気持ちです。いやありがとうございます。えーと、「みんなのくらしき」と「いきいきパスポート」は教育委員会とみんなで相談して、正に今言ってくれたみたいに倉敷の子どもさん達に自分たちのまちの歴史とか良さを知ってもらって、これから大人になっていくときに自分達のまちに誇りを持ってもらう、愛着を持ってもらう、起こりっていうか由来を知ってもらうことが大事だと思ったんで、それで、大原さんが倉敷紡績を始められたときのことから大原美術館をつくるまでとか、それから児島の、日本の塩田王と言われてる野崎さんが塩田を広げて、今でも日本有数の塩の生産をしている。昔は塩だけだったけど、今は医療用のね、点滴とか生理食塩水あるじゃないですか、あの点滴の大きなシェアがあったりとかね、それから水島コンビナートのことも、日本全国に影響するんですけど水島コンビナートの由来のこととか、

それから玉島の良寛さんのこととか、いろんなことの観点からその中に入っていて、勉強してもらって大人になってもらいたいなあと。「いきいきパスポート」も子どもさんが無料で、子どもさんに見てもらいたいっていうのと、子どもさんが行くときに、親御さんに一緒に行ってもらってもう1回見てもらいたいなっていうので始めたんです。最初、始めたときは倉敷市内の施設だけだったんですけど、今我々が一緒に活動している高梁川流域の、例えば高梁の図書館とか高梁の美術館とか、他の高梁川流域のところも一緒に無料で、できるように。水の流れの元になる岡山県の高梁川と旭川と吉井川で三大河川、やっぱりそれぞれちょっと特徴も違うからね。だからこの高梁川沿いでいろんな歴史も感じてもらいたいなあとと思って続けてまして、こんなに褒められたの初めてですね。ありがとうございます。そうだあの、皆さんもその中で勉強したこともあると思うんですけど、倉敷市ってもともと沿岸部って干拓地が多かったじゃないですか、そうすると地面が塩分が多いんで、最初からなかなかお米が作りにくいので、それで塩分に強い綿花とかそれからい草を生産して、それで繊維のまちになってきて、その頃からものづくりの技術っていうかね繊維産業だから、機を織ったりいろんなデザインを作ったりだとかいう、ものを作るっていうことにすごく長けてたこともあって、近代になって水島が新しく干拓されてコンビナート地帯が大きくなったじゃないですか、そのときにも種類が違っても倉敷の人達がものづくりの全体的な気風っていうのもあるので、文化もあるしものづくりもあるし、それから医療もあるし、それからもちろん農業もあるしっていうことですからいろいろ揃っているなあとというふうに思ってるんです。

自然が多いねっていうこともそうですね。これもちょっと皆さんに今日言いたかったんですけど、我々が生活しているところに、いっぱい水路があるじゃないですか。で、この水路ってほとんどのものが農業用水路なんですけど、倉敷市内にある農業用水路、何と2,000kmくらいあってね、これは何でかって言うと、お米とか畑とかをその干拓の後に最初綿花とか作ったんだけど、そこからだんだん米になって今もたくさん農業されているっていうこともあります。今度皆さんに用水路を雨が降る直前とかに見てもらったら、気付いてもらったらいいなあとと思うんですけど、最近ものすごいゲリラ豪雨で、ドワツと道まで浸水することが多かったんですけど、平成23年くらいに、市内中水浸しになったくらい大きな台風があったんですよ。その後この市内に2,000kmある用水路を水を溜めるのに使えないかって考えたんです。

酒津で倉敷市内すべてのね、真備と船穂は違うんだけど、すべての農業用水の管理をしています。倉敷市は今から丁度100年前、東高梁川と西高梁川の2本の川があったんだけど、東高梁川を廃川して、当時で言う西高梁川1本にしたのが丁度100年前なんですよ。そのときにもものすごくあった水路関係を一つに集約しようと考えて、酒津公園のところにある一つ一つの用水路、こういうアーチ型

になっている水門のところに集約して、こっちから2本はどこどこへ行く、こっちから2本はどこに行く、こっちは玉島に行くとかっていうふうに、集約したんですよ。なのでその水路に雨が降る前に、水が入らないようにするためには、高梁川の水門を閉じれば、水路に水が入って来られないんですよ。そうしてその下流に全部水を流して行って、水路を完全には空にはしないんですけど、ほぼ空っぽにすればそこに水が溜まる分量が300万トンくらいあるんですよ。だから最近台風とかが来る予報があったら2日前から止めて水路を農業者の方にお願して、樋門を開けてくださいって頼んでいるんです。雨が降り始めそうなときには水路がもの凄く水位が低下してるっていうのを見てもらったらこの機能が動いてるなあと思ってもらったらと思うんです。平成23年くらいからなんですけど、最初はたまに天気予報が外れることがあって農業者の方から怒られてたんですけど、最近はおうちよつと直前にいろいろ調整して水をはけたりするようにしたら、割とうまくいってるんですよ。これって農業県であるからってことと1か所で全部取っているからっていうところもあって、国でもねそういう浸水対策で取り上げられたりして、なかなかうまくいってるなとは思っています。

今皆さんのお話を伺って、これからは既にいろいろこう二十歳の集いに向かって検討されているんじゃないかと思うんですけど、どんな感じなの。まだこれからですか。今皆さん言われたようなそのやっぱり二十歳の集いで今一度自分達が住んでいる地域の良さとかを、私としてはみんなにもまた実感してもらいたいし、良さを子どもの頃は何となく勉強してたけど、今考えてみたらさ、さっき言っていたような、他のところではしてないような勉強してるとかいうのもあったりするし、それから倉敷市には50万人近い人口で、全国でもまあ30番目くらいに多い都市なんですけど、こんなに農業とか自然の豊かなところだし、海もあるっていうのもなかなか無いと思うんですよ。だからそういう良さとか、児島の繊維産業とかも日本一どころか、その縫製技術とかデザイン技術とか特にあのジーンズストリートとかあるしね、世界で一番いいんですよ。これ実例なんですけど、今年の春に外国のビップの方、有名なブランドのジュエリー担当で一番偉い女性の方が、東京に商談で来たんですけど倉敷に来たいって連絡があって、特に児島に行きたいって話だったんですよ。それで児島の案内をしたんですけど、そのときに「ジーンズストリートを皆さんご存知なんですか」って私が聞いたら、「世界のファッション界の人は児島のジーンズのことをみんな知ってますよ」って言われたんですよ。もう鼻が高かったです。ここまで有名なのは私も認識してなかったんですけど、倉敷にはそういうものもあります。いろんないいところを私の希望としては、みんながこれからさらに、大人になっていくときに、倉敷市のことも是非応援してもらいたいし、東京とか大阪とかに就職される方もいらっしゃると思うんですけど、自分達としてはやっぱりこの、もの凄くいい、日本一だけじゃなくて世界一の技術を持っているところもたくさんあるので、就職のとき

に、有名だからってとこで外に行くんじゃないで、地元にも目を向けてもらいたい思いがあるし、さっき言ったように住みやすいというところもあるんで、そういうところを同級生のみんなが知ってもらえるような工夫もちょっとしてもらえたらありがたいなあと考えています。今は50万人近い人口だけれども、やっぱり将来はちょっとは減っていくと思うし、我々のまちは高梁川の一番下流にあって、下流っていうのはいろんな上流からの大地の水を上流の人が綺麗にして安全にして流してくれるからその水を我々も使っているっていうことがあるんで、上流のことも考えて、上流とも一緒になってこの地域を盛り上げたいなという思いもすごいあって、技術でも繊維でも文化でも医療、福祉とかなんでもあるので、そういうことを皆さんがこれから、1回東京へ行って人もいるかも知れないけど、またこっちへ帰ってきてこっちの就職も検討してもらいたいという思いもすごくあります。二十歳の集いに出て皆さんが同級生とかに呼び掛けたりするときにいろんな観点で話したりとか、情報提供してもらったりとか何かそういうのがあったらいいなと思ったりしています。

それで、一つ倉敷市の方から情報提供なんですけど、うちの倉敷市の公式アプリっていうのを。ちなみにここに来る前に倉敷市の公式アプリを既に入れていた人？あっ、一人、わかりました。はい、ありがとうございます。まだあんまり知られていないと思うんで、倉敷市の公式アプリなんですけど、市民の皆さんのうち52,000人くらいが、これを登録してくれています。それで一世帯に一人というわけじゃないんですけど、たいがい子どもさんのいろんな連絡とかっていうこともあるんで、皆さんが学校に遅れるときとか欠席するときにお母さんとかお父さんとか学校に朝電話をしてなかなかつながらなかったりとかして困ったんですけど、今実はこのアプリで連絡できるように、入っています。子どもさんがいらっしゃる世帯では、連絡するときには理由とかも書くんだよね。子どもさんがいらっしゃるそこには必ずお父さんかお母さんが入れています。それから倉敷市から出すいろんな行政の情報とか、例えばこの前の地震のときにこういう行動をしますみたいなのを載せてたりとかっていうのもあって、去年の12月からこれを始めたんですけど、皆さんにも入れてもらいたいなと思っています。

ちょっと一つ私が皆さんに提案で、これまだないんですけど、皆さんが二十歳の集いの枠を設けたいって希望される場合には、枠を設けて、誰でも見れますので、このアプリとかも使っているいろんなお知らせとかしたりとか、それから皆さんさっき言われていた倉敷の自慢みたいなものを発信してもらって、みんなが関心を持てるようなそんな道具に使ってもらったりだとかしたらいいかなと思います。例えばみんながそういうのも考えてみようかなと思ったら、委員会のときに考えてもらって、もしそういう結果になったらまた教えてもらえば、使ってもらえます。みんなの思いも、これ、大人の人達も見るから若い人達の思いも他の人達に知ってもらおうきっかけにしたらどうかなとか思っています。せっかくこういう倉敷市公式アプリを作った

<p>Cさん 市長 Cさん</p>	<p>んで、みんなが活動するとき、今回初めてなので考えてもらったらいいかなと。 皆さんこれをさらに言いたいとか、何か質問があるとか、全員じゃなくてもいいんですけど、どうですか。今日皆さん地元にごく誇り持ってくれてることがわかってよかったし、こういところがもっと良くなったらいいみたいな、何かあったら教えてください。 また玉島の話なんですけど。 大丈夫ですよ。</p>
<p>Cさん 市長</p>	<p>玉島の森でプールを使うんですけど。けっこう汚いというか、綺麗にしたらもう少し活発になるんじゃないかなと思って、倉敷に温水プールがあると思うんですけどなくなるって聞いてけっこう寂しいので、玉島にも造って・・・ 倉敷の温水プールは市役所のすぐ隣のものが老朽化して止めるんですけど、今度は実は市内の中で場所的に中心部分で福田公園辺りなんですけど、福田公園の中に温水プールで新しく大きなのを造る予定にしまして、競技会とかもできるような、でも普段から皆さんも使えるような、屋根もある温水プールを造ろうと思っております、玉島のプールはまだ検討してないんですけど、ひとまず温水プールは市役所の隣のプールを止めるので福田の方で大きいのを造る予定です。また行ってみてください。ありがとうございました。</p>
<p>Iさん</p>	<p>僕の方から三つくらいあるんですけども。いやまさか今プールの話が出るとは思ってなかったんですけど、僕そのプールのヘビーユーザーで、福田公園に移転するのがちょっと残念というか、近所で行きやすかったのになーというのが一点ありまして、そこはもう決まったことなんでしょうがないんですけど、福田公園になっても行けたらなあとは思うんですけど、頻度が減っちゃいそうでっという感じです。二つ目が花火を倉敷市内でも上げてほしいなと思っていて、やっぱりあの総社とか2回くらい大きい花火があるんですけど、倉敷がない、町内会とかの小っちゃい花火はあるんですけど、総社とかあとは今はもうなくなったんですけど玉野でやってた何千発とかのかい規模の花火を倉敷やってほしいな、友達とかに聞いても、みんな総社の花火行ったわあとか聞くんで、まあ、天領祭りの会場の辺ではできないと思うんですけど、天領みたいに人が、やっぱり祭があると倉敷人が来ると思うんで、花火大会をどこかで、児島とか海のあるところで、何千発規模の花火を上げれたらいいじゃないかなって、総社市は2,500発とか上げてるんで、倉敷の規模だったら、5,000発くらいいけるんじゃないかなと思って、どこかで、倉敷の中でもやってもらいたいなっていうのがあります。で、最後なんですけど、ボートレースがあると思うんですけど、僕、専門学校のとときにボートレース事業局っていうのがあったんですけど倉敷市役所の中に、そこに訪問させてもらったときに、そこで市の職員の方と話したときに、ボートレースは売り上げで何十億くらい市の一般会計に入れているって聞いたんですけど、やっぱり市民としてはその何十億かをどこどこに使ったとかPRされてなくて、で、正直ボートレー</p>

市長	<p>スって聞いたらギャンブルで嫌われる存在になると思うんですけど、そうやって役に立ってるのを発信して、こういうところにポートレースのお金は使われてるんで、あの何て言うんですかね、実はいいところなんですよみたいなのをPRしてもらいたいなと思って、あの市長の会見でポートレース児島を建て替えるっていうので、ネットで見たらなんか、ポートレース場で100何億使うのはどうなんかとか書かれてたんで、そういを見ると、僕は実際職員の方に出て聞いてたんで、20億円くらい確か入れていると聞いてたんでそういうのをイメージ払拭のためにもこういう感じで市のためにも使われてますよっていうのをPRしていただきたいなと思って。</p> <p>花火はけっこう言われるんですけどね。できる環境を整えばとは思っているんだけど、でもプールはごめんなさい、ちょっと遠くなるんですけど、市内にも民間の方がされているプール確か7カ所くらいある、プールは健康にもいいし、福田に行っても是非使ってもらいたいと思います。それからポートレースなんですけど、もう少しPRしないといけないと思うんだけど、例えば、一番直近では真備の復興にポートレースのお金を入れました、それからその前は、市民病院を建て替えるときにお金をポートからもすごい出して最新鋭の器具にもなってるし、それから美観地区のいろいろな伝統的な建造物保存地区の改修をするためのお金とかもそこから出しているし、ポートレースっていうのは昔はギャンブルって言われたんですけど、今スマホで買う人が多いんで、昔ほどギャンブル性は、そうですねイメージは今はコマーシャルとかもしてるじゃないですか、だからイメージも前よりは良くなってると思うんですけど。せっかくお話いただいて、もっとこういうふうに使われているとかPRしたいと思います。ありがとうございます。</p>
Fさん	<p>さっきの話の中でも川が多いみたいな話があったと思うんですけど、田んぼとかも多いこともあって、細かったりとか路側帯がないところで川が直ぐ横にあって倒れるかもって、ちょっと夜になると暗くて落ちそうとか怖いっていう、夜に帰って来るときとか怖いなって思ったり、私が小っちゃいときよりは、小学校とか中学校の周りにガードレールがちょっと増えつつあるんですけどやっぱりそれでもまだ危ないところがあったりとか、小学校のときかもクラスの中に川に落ちる子がいたりして、もうちょっとこう安全になればいいかなと思います。</p>
市長	<p>わかりました、ありがとうございます。うちと特に岡山市は用水路の転落事故が実際多いんです。それは日本で、さっき言った一番二番の用水路の長さなんで、全部に蓋をかければいいのかもしいないんだけど、なかなかそういうわけにもいかないし、何より農業者の方が用水路さらっていろいろ上げたりしなきゃいけないんで、蓋をかけたりとかちょっと嫌がられるとこももちろんあるし、だからFさんが言ってくれたように小学校区ごととかで危ない用水路とかの探し出しを今から5年くらい前からしてしまして、それでこれまでの事故とか、消防局の事故の経験とか踏まえて、どういうところには、さっき</p>

<p>Iさん 市長 Iさん</p>	<p>言ってもらったようにガードレール付けるとか、ガードレールが付きにくいところには反射板みたいなものをひとまず付けたりとか今計画的にはしています。なので、前よりは減ってくるかと思ってるんですけど、誰もケガしないようにした方がいいなと思うのでしっかり計画的にやっていきたいと思います。ありがとうございます。</p> <p>ちょっと、もう一つだけ。</p> <p>もう一つだけ、はい。</p>
<p>市長</p>	<p>運転をしてて、駅の高架をしてほしいです。寿町踏切と酒津県道踏切を使うんですが、あそこの渋滞に毎日困っているので高架にして踏切をなくしてほしいです。</p> <p>ほんとに私もまったく同じ気持ちです。倉敷駅の高架っていうのは、今アウトレットがあるんだけど、前チボリ公園があった、みんなチボリ公園子どもの頃あったかな、チボリ公園を岡山県があそこに持つてくるときにすごく道が混むようになるから高架を県の事業でしますっていう約束をしてるんですよ。それでそのときに倉敷市の役割は、アウトレットの周りに更地みたいなものが増えていると思うんですけど、あれ区画整理をしていてね、高架をするときにいろんな土地が必要になるので倉敷市は区画整理を担当してください、で、県の事業として高架を上げますからっていうふうに言ってるんだけど、すごい要望してるんですけどなかなか前に進んでいないのが現実で市も困ってるんで次をどうしようかなというふうに考えているのが現実です。今言われた寿町踏切は、中央病院の救急車が来るときもすごく困るじゃないですか、遠回りしながら大島の交差点とか通って来なきゃいけないし、いざいろんな災害が起きたときにみらい公園は大きな避難場所なんですけど、そこに南の方から行くときにね駅超えないといけないし、で、何よりその鉄道でフェンスがずっとあるから直接逃げられないじゃないですか、だからすごく困っているのは一緒で、何とかやる方法はないかと思って、市長としては検討しているところです。</p>
<p>Iさん</p>	<p>踏切でもう一つ、僕は▲▲中学校で、▲▲中学校の踏切歩道がない踏切で、徒歩通とかチャリで夏休みとか行ってたんですけど、倉高の野球部のグラウンドの一番近くのちょっと大きい踏切、そこを使ってたんですけど、そこが車も通るし、倉高の野球部のチャリも通るし、▲▲中学校のチャリも通るしで危なかったんでその踏切どうにかなればいいのかって中学校に通いながらいつも思ってたんで。</p>
<p>市長</p>	<p>踏切けっこうあるじゃないですか。それで一つには踏切そのままにするのか、ただ広げるのはなかなか難しいんですよ、だからもう危ない踏切をもう閉じて、逆に閉じるっていうのもJRとしては希望されてたりするんで、そういう方法とかいろいろあるんでとにかく安全面、それを抜本的に解決するのは駅の高架なんでそれが一番できればいいと思ってるんで、市長としてはいろいろがんばりたいなと思っています。</p>
<p>Iさん</p>	<p>よろしく願います。</p>

市長	<p>ありがとうございました。</p> <p>今日は皆さんありがとうございました。今日私のほうも皆さんのお話を伺って、とても市政の参考になりましたし、皆さんも二十歳の集いに向けてね、今日それぞれの人言われたことは、我々大人にとっても、若い人達に今一度認識してもらって、最初誰かが言っておられましたけど全国に行ったら倉敷市の方が圧倒的に有名なんで、東京でも、岡山はないけど倉敷には行ったことがありますとか言う人もすごく多いんです。我々のまちはすごく特色があるまちなんで、それを是非みんな支えていけるように、そして魅力発信ができるようにご協力お願いできればと思っております。じゃあ以上で皆さん今日はありがとうございました。</p>
----	---